

十字園だより

第134号

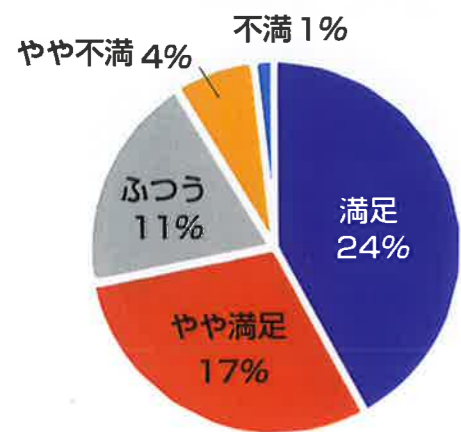


今年度の振り返り

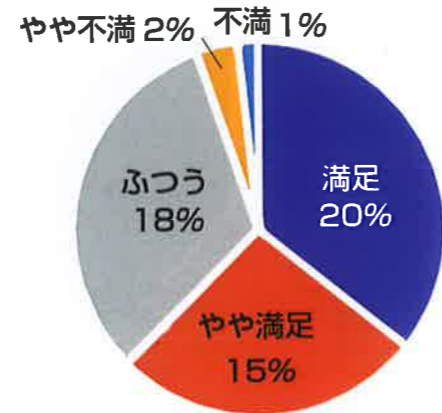
昨年度末から世界的なパンデミックにより生活様式が一変しました。県内・市内でも福祉施設での集団感染が発生し、十分に予防をしても感染することになり心が痛みます。療養をされている方や関係者の皆様にお見舞い申し上げます。ともに、同じ福祉業界として何かできることはないかと心を寄せ続ける毎日です。もう誰が感染しても「大丈夫、そばにいるよ」と声を掛け合い乗り越えていきたいものです。家族会の皆様には、日頃からのご理解とご協力に感謝申し上げます。

(久根内)

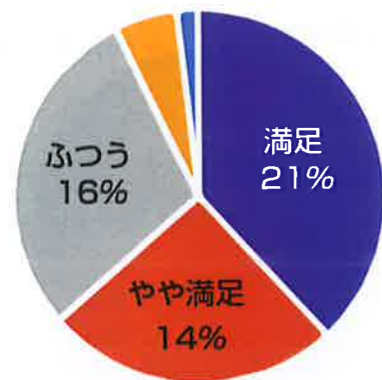
⑤職員はあなたが希望することを良く聞いて対応してくれていますか



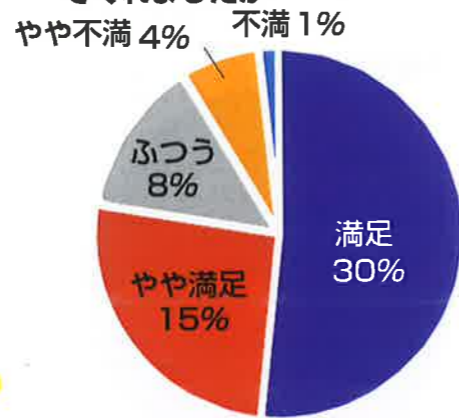
⑥十字園を利用することを決める前に、利用方法についてわかりやすい説明がありましたか



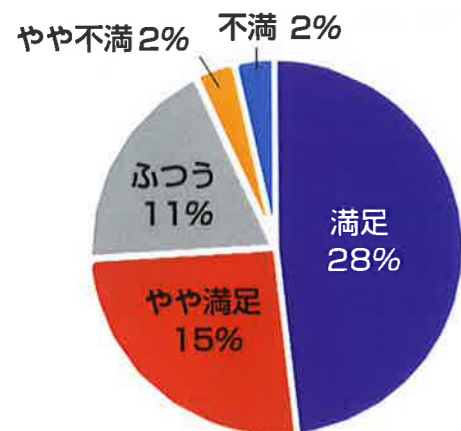
⑦契約の時、契約内容の確認は十分できましたか



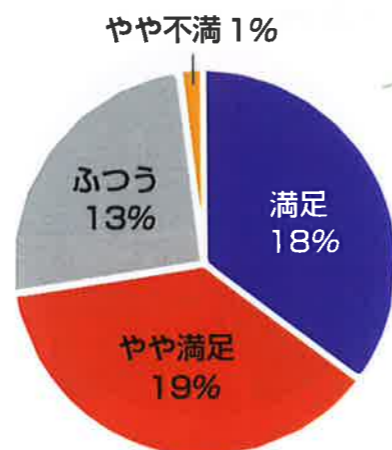
⑧あなたへのサービス計画をつくる時、あなたがしてほしいことを良く聞いてくれましたか



⑨サービス計画について、わかりやすい説明がありましたか



⑩食事はおいしいですか



第三者評価 利用者アンケート

評価機関 公益社団法人 新潟県介護福祉士会

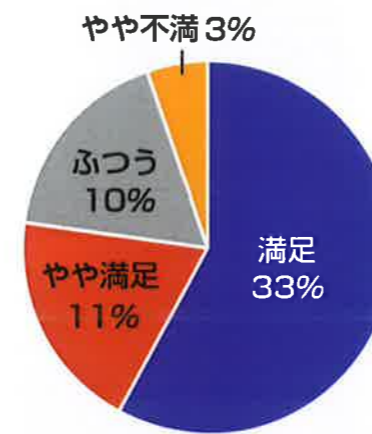
調査実施期間 令和2年6月～7月

調査対象者総数 100名 有効回答数 60名

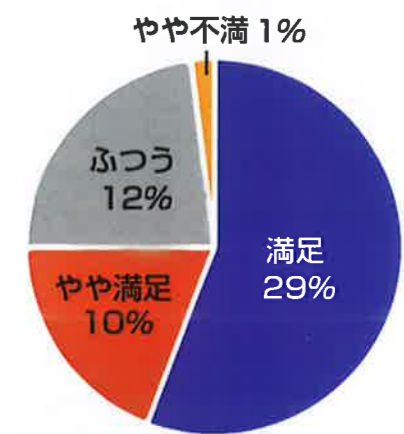
調査方法 アンケート方式は評価機関(公益社団法人 新潟県介護福祉士会)より十字園を経由して送付したうえで、公益社団法人 新潟県介護福祉士会に直接返送していただいた。

利用者調査結果(アンケート方式)

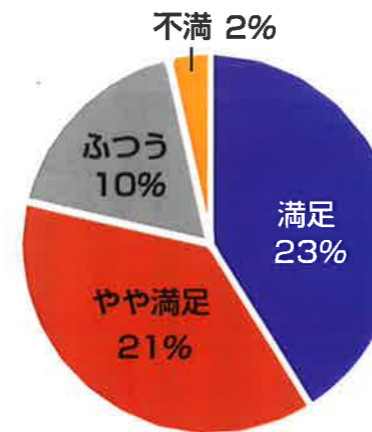
①職員は丁寧に接してくれていますか



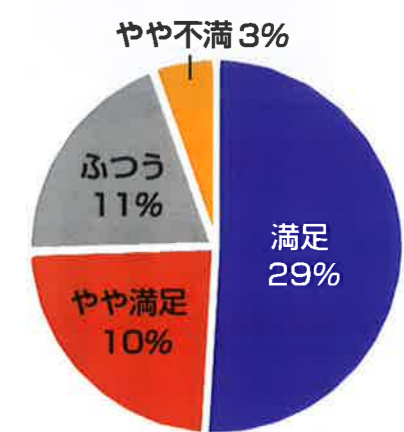
②他の人に知られたくない秘密が守られていますか



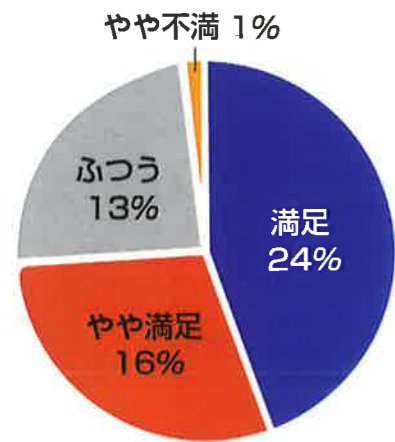
③職員は、あなたがしたいことを良く聞いてくれますか



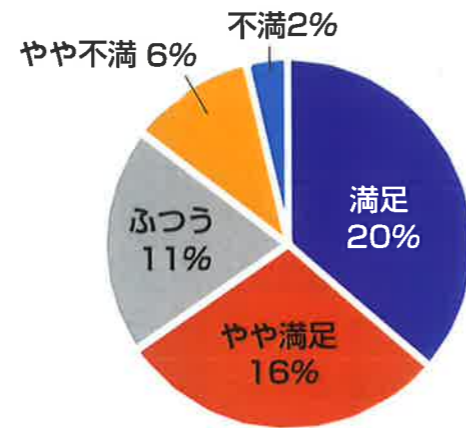
④あなたが希望することを職員に気軽に言うことができますか



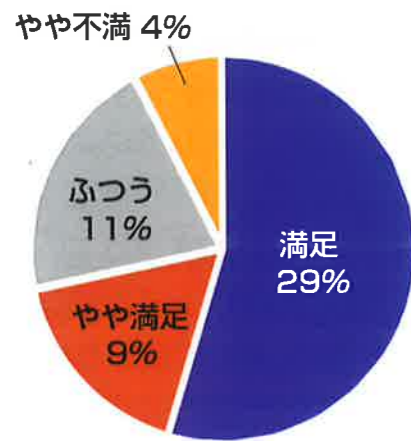
①7 体調が悪い時、良く対応してくれていますか



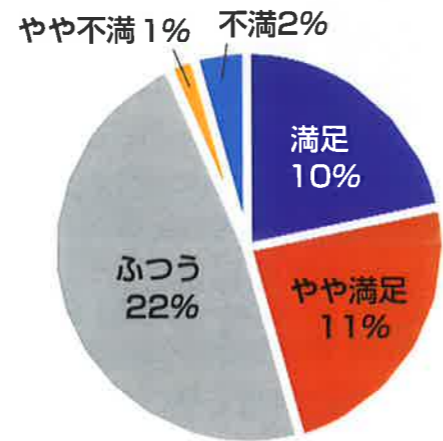
①8 外出は、あなたの希望に応じてくれますか



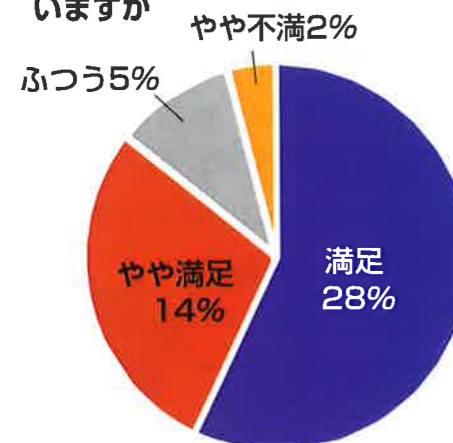
①9 外泊は、あなたの希望に応じてくれますか



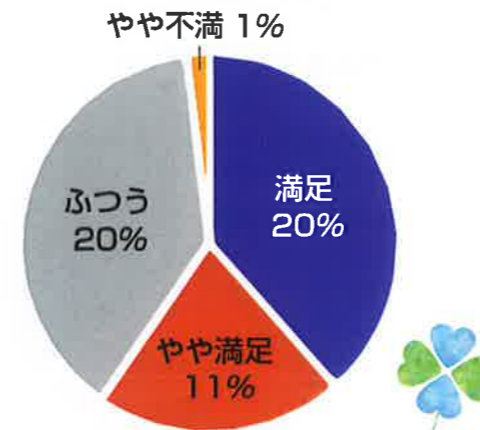
②0 毎日の事業所(十字園)での生活の中で、あなたのしたい事がみんなと話し合っていてくれますか



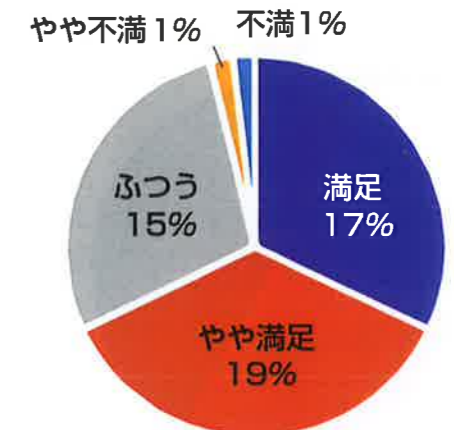
②1 現在利用している事業所(十字園)の総合評価についてあなたは、現在利用している事業所(施設)に満足していますか



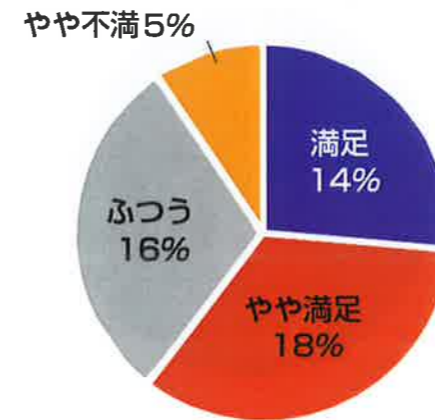
①1 入浴はあなたの希望を聞いてくれますか



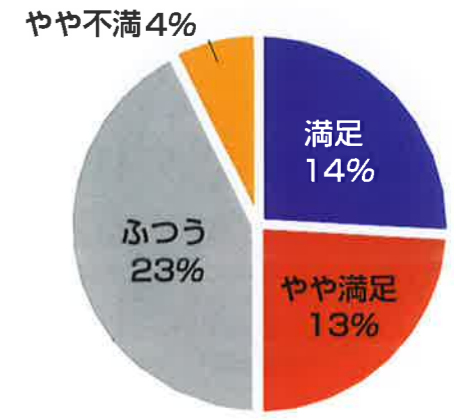
①2 生活に必要な支援(介助)を十分受けていますか



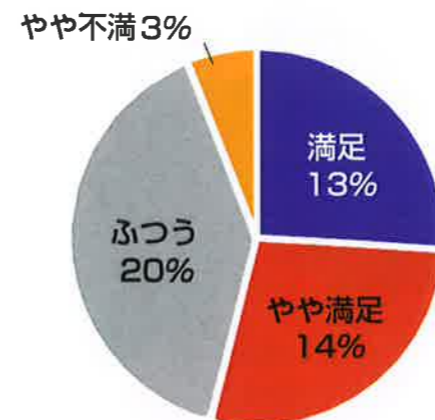
①3 あなたが使う物が汚れた時、すぐにきれいにしてくれますか



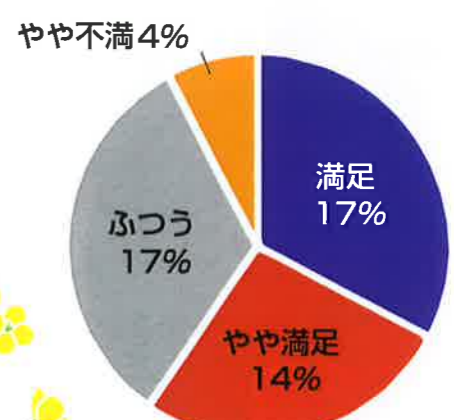
①4 身だしなみについて、あなたの希望・相談を聞いてくれますか



①5 夜はよく眠れますか



①6 日頃から、あなたの体の調子を聞いてくれますか





調査に御協力いただき
ありがとうございました

新潟県第 194 号

**新潟県福祉サービス第三者評価
受審済証**

事業者名 障害者支援施設 十字園

上記事業者は新潟県福祉サービス第三者評価を受審し
その結果を公表したことを証します

記

- 1 サービス種別 障害者支援施設
(施設入所支援、短期入所、生活介護)
- 2 受審年度 令和2年度
- 3 評価機関 公益社団法人 新潟県介護福祉士会
- 4 評価結果 新潟県のホームページに掲載
- 5 公表期間 令和3年2月4日から令和6年3月31日まで

令和3年2月4日

新潟県知事 花角英世

障害者支援施設 十字園

令和2年度 新潟県福祉サービス
第三者評価受審済

福祉サービスの質の向上に取り組んでいます



【調査結果全体のコメント】
評価機関 公益社団法人 新潟県介護福祉士会

利用者・ご家族の総合的な事業所への満足度としては、当該事業所の福祉サービスに対して概ね高い満足度が窺える。

設問20問中20問全て80%を超えており、不満が50%を超える回答はゼロであり、利用者及び利用者家族からは概ね高い支持を得ていると評価できる。

但し、理念・基本方針内の周知に関して言えば事業所からうまく伝わっていないことが窺われる。今後も引き続き「理念・基本方針」の利用者・ご家族の方への丁寧な周知方法が望まれるところである。



【調査協力への御礼】 高橋 英樹

いつも当園の事業経営にあたり御支援を賜り誠に有難うございます。新型コロナウイルス感染拡大に伴いご心配をおかけしております。寄稿の時点では感染された方はありませんが、引き続き感染予防に万全を期していきます。

さて、この度、初めて福祉サービス第三者評価を受審しました。受審した理由は、十字園が提供しているサービスの現状の評価と今後の進むべき方向性を探っていきたいと考えに至ったからです。調査は、全職員からの自己評価に加え、ご家族からのアンケート結果に基づき評価機関に2日間にわたり十字園にて行われました。結果は、一定の評価を頂いたのではないかと手応えを感じつつも、幾つかの課題提起を受けました。

中でもご家族のアンケートから①法人、施設の運営方針等が周知されていない事②他施設等へ移行する上での基準が分かりづらい③個別支援計画作成等ご利用者の支援に関する内容を定めるに当たり事後感が強い等御意見を頂きました。

御意見を頂きました点に関しては家族会懇談会等を通じて私の方から改めてお示しいたします。

この度は御多忙の中アンケートに御協力賜り心より感謝申し上げます。尚、詳しい評価内容は『新潟県第三者評価』にて検索頂ければ見て頂くことは出来ます。又、施設内にも閲覧出来るようにしていきます。

評価頂いた内容をもとにご利用者、ご家族が安心してお過ごし頂くことが出来るようこれからも鋭意努力していきたく思います。更なる御支援の程宜しくお願い致します。



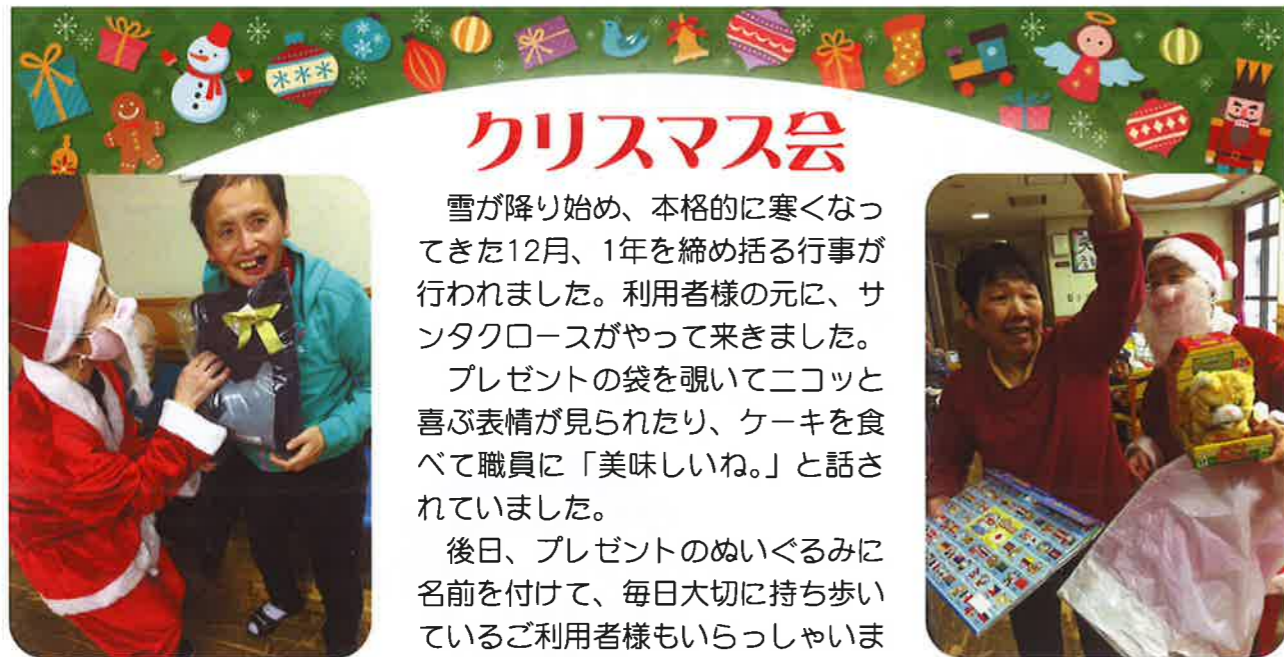
いぶき寮

主任 池田 智治

今年度も寮運営に御理解と御協力を賜り、誠に有り難うございました。

今年度は終始、新型コロナウイルスに振り回され正に「失われた1年」といった感がありました。(まだまだ収束の兆しも窺えない今日この頃ではあります…。)通常であれば、行事で外食を楽しむ機会もテイクアウトや人数制限での実施、行先も厳選したりと常に感染予防を念頭に置いて取り組みました。

今後はこれを悲観的に捉え過ぎず、十字園版「新しい生活様式」を模索・確立していく好機と前向きに考え、気持ちも汲々・鬱々とせずサービス低下に繋がらないよう尽力していきますので、宜しくお願い致します。



クリスマス会

雪が降り始め、本格的に寒くなってきた12月、1年を締め括る行事が行われました。利用者様の元へ、サンタクロースがやって来きました。

プレゼントの袋を覗いてニコッと喜ぶ表情が見られたり、ケーキを食べて職員に「美味しいね。」と話されていました。

後日、プレゼントのぬいぐるみに名前を付けて、毎日大切に持ち歩いているご利用者様もいらっしゃいました。(寺門)



いぶき寮では十二月より、リハビリを日課として取り入れていきます。体の関節が固まってしまわないよう、手足のマッサージや関節の屈伸運動などを行っています。皆さんがリラックスできるよう、言葉を掛けながらゆっくり優しく行っています。リハビリは継続して取り組むことが重要です。ほんの少しの運動ですが、無理なく毎日継続して行えるよう、皆さん頑張りましょうね。(伊藤)



リハビリテーション

ひのき寮

主任 高橋 正人

今年度は新型コロナウイルスの影響により、ご利用者、ご家族の皆様には多大な御理解と御協力を賜り、誠に有難うございました。

制限制約された日常の中でしたが、寮職員がアイデアを出し合い、楽しく興味を持っていただけるような活動に努めました。この十字園だよりが発行した時点での現況が変化しているのかは定かではありません。しかし、今年度に培った経験や知識は無駄ではないと思いますので、来年度は現状の生活の質を若干でも上げる事と、枠組みを変えて考えるリフレーミング手法を応用して、更にポジティブな考え方で支援提供できるよう、職員各々が克己心を持って鋭意努力して参りますので宜しくお願い致します。

カッキングスタジオ ひのき 寮行事

ひのき寮では「新たな体験を」という目標を掲げ、一年かけ、ひのき寮ファームでたくさんの野菜を栽培し、収穫までを行いました。秋には、紅はるかという品種のサツマイモを収穫し、その芋を使い、調理実習を12月に実施しました。



自分達が収穫したサツマイモを慣れない手つきで、マッシャーで潰し、プリンの上に、潰したサツマイモで作ったクリームを絞り、飾り付けをし完成。普段見る事のない笑顔にたくさん出会えた良い体験でした。(笹)



真剣なまなざし!

感染症が発生した場合に備えて職員が研修を受けたり、実践的なトレーニングを行っている様子です。(堀井)



◎公益社団法人 真柄福祉財団様より

令和2年施設整備費として、100万円の助成を頂きましたことをご報告させていただきます。9月ハイマートと居室の壁の修繕に使用させていただきました。

さつき寮

主任 小柳雅美

今年度のさつき寮の目標は「つながる・ひろがる～ご利用者お一人あたり1つ以上、新しいことに取り組みます～」としました。目標の達成度が客観的にもわかるように、文章や数字で昨年度の状況との比較も行い、一年間取り組みました。

具体的な内容として、新しい作業を提供したり、便通の滞りがちな方に排便を促す工夫をしたり、スケジュールの確認が必要な方に今までより分かりやすいグッズを用意したり。お一人ずつに合わせた様々な取り組みを行いました。良い結果が出た方ばかりではありませんでしたが、この取り組みが皆さんの今後の生活に繋がり、選択肢が広がるように、これからも支援させて頂きます。一年間、ありがとうございました。

ブドウ狩り 楽しみました！ 寮行事



9月初旬晴れた青空のもと、いぶき寮と合同でブドウ狩りへ行ってきました。ランチは湯葉料理で有名な梅の花さんの3段お弁当を食べました！皆さん、お弁当に夢中になっていましたね。

午後から白根グレープガーデンさんへお邪魔して、ブドウ狩りを楽しみました。巨峰、シャインマスカットなど、狩ってきたぶどうは夕食に食べました。暑い日でしたので、帰りに水分補給がてら飲んだ、できたてのイチゴスムージーの甘さも大変美味しかったですね！（馬場）

「爪がわいい★」

さつき美容部



帰省時に自宅でマニキュアを塗って来る方や、かわいい物が大好きな方がいらっしゃるさつきの皆さん。もしや美容に興味があるのでは…と思い企画しました。

水で落とせるマニキュア、色付きのリップクリーム、香り付きのハンドクリーム等、様々な美容グッズを用意し素敵に変身しました。時間をかけて女性を磨き、ご利用者も大満足でした！（川端）



けやき寮

主任 引原望武

今年度けやき寮では『個々にあった日中活動を確立させる』『インシデントや事故を昨年度よりも10%減らす』『ご利用者に年間1人3回は寮行事等を含めた余暇活動に参加して頂く』という目標を掲げ取り組みました。

3カ月に1回、寮会議にて、モニタリングを行い、寮職員全員が進捗状況を把握し、修正をしながら、進めたためか全ての目標を、ほぼ達成することができました。(新型コロナウイルスの影響で行事等については園内でデリバリーを中心に楽しみました)来年度も、利用者の皆さんが心身ともに健康で過ごせるよう、しっかりと目標を掲げ取り組んでいきたいと思えます。1年間ありがとうございました。

寿司行事

暑い日差しが終わりを迎える頃、利用者の皆様が刺身を食いたいと話され美味しいと有名なお寿司屋さんに宅配をお願いしました。



食べる前まで楽しく談笑されていましたが、いざ食べる時には黙々と箸を動かし美味しさがこちらにも伝わってきました。食べ終わった後、「美味しかった。また食いたい！」と元気に話され笑っていました。コロナでのストレスが飛んでいってしまう一日でした。(阿部)



新しい楽しみ方



新しい生活様式となり、あっという間に1年が経ちました。食事や買い物、行事も場所と時間を工夫し計画して行いました。

そんな中でも、室内で行えるレクリエーションを増やし、お寿司やピザの宅配サービスなど、普段と違った楽しみ方に利用者さんの笑顔が戻ってきました。これからも利用者の皆さんが楽しいと思える一日一日が過ごせるように頑張ります。

(川崎)